

スマホ

パソコン

SNS

デジタルで 暮らしを豊かに

地域ICTリーダ
高橋 司さん

PROFILE

「シニアPCサロン西堀」代表。
保険会社を定年退職後、市が開
催する「地域ICTリーダ養成講
座」を受講して、登録した。

安心してパソコンに
触れられるように

地域ICT^{*1}リーダの仕事に
ついて教えてください。

地域ICTリーダは、パソコンやスマートフォンなどの基本操作から、インターネットでの情報収集、オンラインでの交流など、市民の皆さんがさまざまなICTを活用する手助けをしています。市がその養成講座を開いていて、私は10年前にその講座を受けて登録しました。

私の主な仕事は三つあります。一つ目は、2013年に発足したシニア向けのパソコン教室で、8か所の公民館で開いています。二つ目は、プログラミングができるアプリケーション「ビスケット」の使い方を、コミュニティセンターや公民館で小学生に教えています。三つ目は、シルバー人材センターでのパソコン教室の講師です。「情報弱者の方々へ手を差し伸べて、相談に乗り、安心してパソコンに触れてもらう」ことを使命として講師を務めています。

*1 ICT (アイシーティー) とは「Information and Communication Technology」の略称で、日本語では「情報通信技術」と訳されます。
表紙・特集写真：増刈友美

教室は受講者の要望を聞きながら

— 受講者層について 教えてください。

70代後半から80代が圧倒的に多いです。男女比でいえば、男性が3割、女性が7割でしょうか。参加者の目的は、パソコンやスマートフォンの基本操作から、Wordの基礎、写真や動画の編集を身に付けたいなどさまざまです。なかには、教室で仲間たちに会うことが目的の方もいます。

ICTの教室という点、決まったプログラムのとおりに進めることが少なくないでしょうが、私の教室はどれも受講者の要望を踏まえるようにしています。例えば、ある資格を取るための授業を、Zoom^{※2}で受講するので、Zoomの使い方を教えて欲しいという受講生がいきました。もちろん教えました。「情報弱者の方々へ手を差し伸べる」ということが使命ですから、資格の試験には合格したようでも、なによりでした。

地域ICTリーダーのやりがいは地域の方と交流する楽しさ

— これから地域ICTリーダーになりたい人に一言お願いします。

定年後の活動の一環で考えてみてはいかがでしょうか。残りの長い人生を地域で暮らし、地域の方々と交流するには、地域ICTリーダーは最適な制度です。地域に根付いた活動にするには、継続することが大事です。私は、他の地域ICTリーダーの方々と公民館でパソコン教室を開いています。ネット環境が整っていない公民館で開催する際には、パソコンやポケットWi-Fiを借りてきて、とにかく継続してきました。その結果、受講者から色々な依頼が入るようになり、少しずつ講座も増えてきました。

市民の皆さんと交流できることは楽しいです。私はパソコンに詳しくない状態から勉強しました。少しでもやってみてほしいという方は、ぜひ応募してみてください。



音声入力や地図検索を試してほしい

— ICTを活用したいシニア層がつまづきやすいこと、それを乗り越えるヒントを教えてください。

特にシニア層がつまづくのは検索。手で入力するのが難しいですね。おすすめは音声検索。簡単に検索できるので、ぜひ使ってもらいたいです。

使ってもらいたいということであれば、地図の検索も便利です。近場で行きたいところを検索すれば、案内してくれます。使い方が分からないとしり込みせずに、ご家族など身近な人に教わったり、公民館などで開催される、スマートフォンなどの初心者向け講座を受講したりしてもいいと思います。まずは身近で使えることから、だんだんとスマートフォンに慣れていくのはいかがでしょうか。

地域ICTリーダー募集!

高橋さんのように、あなたのスキルを活かす場が市内にはたくさんあります！
募集は年1回、講座を受けることで登録ができます。ぜひご応募ください。



地域ICTリーダーとは

地域コミュニティにおいて、ICTを積極的に活用したり、コミュニティ内の他のメンバーにICTに関するアドバイスをしたりなど、地域の情報化の推進役や相談役となる人材のことです。

地域ICTリーダーになるには

1. 地域ICTリーダーの趣旨について、理解・賛同し、地域ICTリーダーとして活動する意欲があること
 2. 市が開催する「地域ICTリーダー養成講座」を受講・修了すること
- ※ ICT関連資格を持っていることなど、特別な条件はありません。

地域ICTリーダー養成講座

市では地域ICTリーダーとして活動する意欲がある方に、スマートフォンの基本的な使い方や、それを人に教える際のコツなどを学ぶ講座を実施しています。詳しくは、市ホームページへ。

こんな活躍の場があります!

デジタルが苦手な方からの相談対応

独自の団体で講座などを定期開催



市が開催する講座などの講師

あなたの「知りたい、探したい」を叶える 「検索」上手で広がる暮らし

検索ができると、情報が増えて選択肢が広がり、暮らしはより楽しいものになります。
インターネットやスマートフォンの基本的な操作を確認しながら、
検索方法をマスターしましょう。

二次元コードを読み取ってみましょう



以下のステップに沿って、デジタル初心者の方におすすめの
学習サイト（総務省）にアクセスしてみましょう。

総務省が発行する
デジタル入門
ガイドブックを
開いてみよう！



二次元コードとは
白黒の四角形のマークで
す。スマートフォンで読み取
ると、ホームページへの接
続やアプリのダウンロード
などができます。

Step1

スマートフォンの
カメラ機能を
起動する



Step2

左の二次元コードに
カメラを向ける



Step3

二次元コードを
認識すると
表示されるURLを
タップする



／ほかにさまざまな手段があります／

音声検索

調べたい情報があるときにインターネットの
音声検索を利用してみましょう。

Step1

インターネットを立ち上げ
検索窓を選択しカーソルを表示する



Step2

検索窓上又はキーボードの
マイクマークを押して
質問を問いかける



Step3

検索を実行し、検索結果から
適するものを選んで開く

SNS

市の最新情報は、各種公式SNS（ソーシャル
ネットワーキングサービス）でご覧になれます。

※フォローには各種SNSアカウントが必要です。

市公式SNSを
フォローしてみよう



33 ページに、その他の市公式 SNS も掲載しています。

アプリ

市の公式アプリはテーマごとの
さまざまな情報収集に役立ちます。

災害時は情報収集が
大切です。
防災アプリを
使ってみよう！



フォローしておけば
最新情報を
確認しやすい！

ダウンロード
しておけば通知も
届くから安心ね！

※上記は一般的な操作方法です。端末により操作方法が異なる場合があります。
詳しくは端末をお買い求めいただいた販売店などへお尋ねください。

デジタル活用講座に 応募してみよう

市ではどなたでも参加できる講座を実施しています。
ぜひ参加してみましよう。

他の講座も
市ホームページで
調べてみよう!



スマホで初めてのインターネット教室

～市のホームページ・防災ページを見てみよう～

日時：10/11(火)・18(火)・25(火) [全3回] 10時～12時

会場：桜木公民館(大宮駅西口・シーノ大宮センタープラザ5階)

対象：市内在住の方 定員：10人(抽選)

申込み：9/1(木)～20(火)に、直接、電話又はファクスで、上記会場へ。

※結果は全員に連絡します。なお、11月以降も他の公民館で、上記講座を開催します。詳しくは、市ホームページをご覧ください。

☎ 643・5652 ☎ 641・6308

デジタル活用支援講習会

総務省が実施する事業で、携帯電話回線事業者のキャリアショップなど身近な場所でデジタル活用を学べる、講習会です。詳しくは、市ホームページをご覧ください。



詐欺に注意!



宅配便会社に成りすました不在通知の詐欺SMS*や、ポップアップ画面で出るウイルス感染の警告詐欺などが多発しています。身に覚えのないメールが届いたり、少しでもおかしいな、と思ったら、最寄りの警察署又は警察相談専用電話(☎ #9110)に相談しましょう。

詳しくは、市民生活安全課へ。

☎ 829・1219 ☎ 829・1969

*SMS(ショートメッセージサービス)とは携帯電話番号を使用して、メッセージのやり取りができるサービスのこと。

e公民館の
リンクはこちらから!



高橋さんの講座
も見られます!

「e公民館」で マイペースに自宅学習!

「e公民館」では、自宅で学習ができるさまざまなコンテンツを動画などでお届けしています。右上の二次元コードから、地域ICTリーダの高橋 司さんの「初心者のためのスマートフォン/タブレット講座」をご覧ください。初心者の方でも分かりやすくスマートフォンとタブレットの基本的な操作について、解説しています。詳しくは、生涯学習総合センターへ。

☎ 643・5651 ☎ 648・1860



今月の表紙

デジタルツールを使いこなせば
よりのしい
セカンドライフが
はじまります!



マイナンバーカードがあると、
アプリでの新型コロナワクチン接種証明書の取得や各種行政手続きの
オンライン申請などに利用できます。
マイナンバーカードの申請方法などは、8ページへ。

市報さいたまの感想を「#市報さいたま」をつけてTwitterで投稿してください!
市ホームページやはがき(〒330-9588 浦和区常盤6-4-4 広報課)でもお待ちしております。